

類 別 : 機械器具 16 体温計 管理医療機器

一般的名称 : 電子体温計 (JMDNコード 14032010)

# エー・アンド・デイ 電子体温計 UT-201

### 【禁忌・禁止】

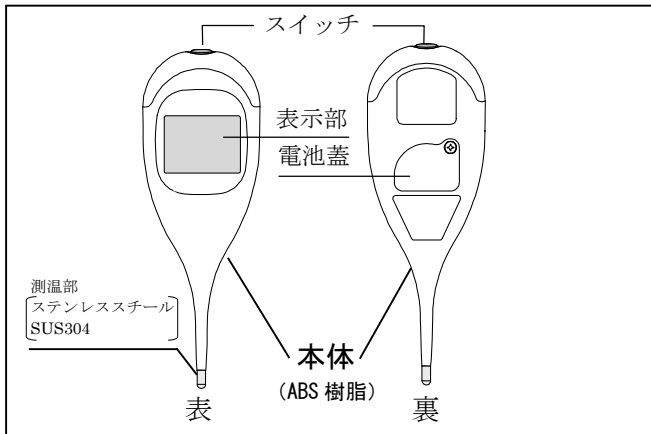
#### <使用方法>

(体温計を適正にご使用頂くための注意事項です。)

- ・測定結果の自己判断、治療はしないでください。医師の指示に従ってください。[病気が悪化することがあります。]

### 【形状・構造及び原理等】

#### (1) 各部の名前 UT-201BLE



#### <標準付属品>

- |                        |    |
|------------------------|----|
| 取扱説明書 (保証書付き)          | 1冊 |
| 添付文書                   | 1枚 |
| モニターリチウムコイン電池 (CR2032) | 1個 |
| 収納ケース                  | 1個 |

#### (2) 本体寸法及び質量

寸法 : 40(幅)×117(高さ)×15(奥行)mm  
 質量 : 約25g (電池含む)

#### (3) 電気的定格

電源 : DC3V (CR2032 リチウムコイン電池 1個)  
 電撃保護 : 内部電源機器 BF 形装着部

#### (4) 作動・動作原理

測温部の温度はサーミスタに伝わり、温度に応じて抵抗値が変化します。その抵抗値を測定して温度に変換します。本機は、予測式 (実測移行式) 電子体温計です。

#### (5) 品目仕様等

- |         |  |
|---------|--|
| 種類      | : 測温部一体形、一部防浸形                         |
| 測温方式    | : 予測式 (実測移行式)                          |
| 測温範囲    | : 温度 32.0℃~42.0℃                       |
| 最大許容誤差  | : ±0.1℃ (32.0~42.0℃)                   |
| 機能      | : 前回測定値記憶、無線通信                         |
| 使用温湿度   | : +10~+40℃、15~85%RH、<br>800hpa~1060hpa |
| 保存温湿度   | : -20~+60℃、15~95%RH、<br>700hpa~1060hpa |
| 測定範囲外告知 | : 32.0℃未満のとき「L」を表示<br>42.0℃以上のとき「H」を表示 |

EMD 適合

本製品は EMD 規格 IEC60601-1-2 : 2014 に適合しています。

### 【使用目的又は効果】

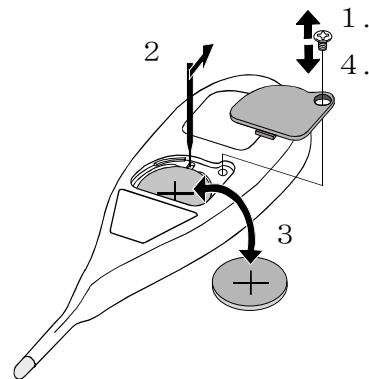
測温部を部位に接触させて体温を測定し、最高温度を保持しデジタル表示します。

### 【使用方法等】

1. 室温 10~40℃でご使用ください。
  2. スイッチ を押すと、前回測定値が表示されます。
  3. が表示されるまで待ってください。
  4. 体温計の先端を腋の下にしっかりと押し当ててください。
  5. 腋の下を閉じてください。
  6. 予測検温が開始し、予測マークが回転し、カウントダウンインジケータが減っていきます。(約30秒)
  7. 予測検温が終わると予測マークが固定点灯し、LEDが点滅、ブザーが鳴ります。約15秒間予測値が表示されます。
  8. 体温計をそのまま装着し続けると実測検温モードに遷移し、実測マークが点滅します。
  9. 実測検温が終了すると実測マークが点灯し、LEDが点滅、ブザーが鳴ります。
  10. スイッチ を押して電源を切ります。
- ※ より厳密な体温を測定するには実測検温をおすすめします。
- ※ UT-201BLE は、BLE 対応の通信端末とあらかじめペアリングをする必要があります。

### <電池交換方法>

1. ドライバーを使用してネジを外し、電池蓋を開けます。
2. 硬い棒などを利用して電池を取り出します。
3. 電池の極性 (+/-) に注意して本体に電池を入れます。
4. 電池蓋を元に戻しネジを締めます。



### 【使用上の注意】

#### <重要な基本的注意>

- ・室温 10~40℃でご使用ください。
- ・安静にして測定してください。
- ・運動または入浴後は数十分してから測定してください。
- ・体温計を正しく腋の下に押し当ててください。また、衣類の上から測定すると、測定誤差の原因になります。
- ・本機は万が一電源を切り忘れても約1分後に自動的に電源が切れる、「オートパワーオフ」機能を備えています。

取扱説明書を必ず参照してください。

- ・表示部に電池残量マークが点滅した場合は、電池を新しいものに取替えてください。
- ・他の医療用具や機器と接続しないでください。事故のおそれがあります。
- ・電池の⊕⊖極を正しく入れてください。
- ・くり返し測定するときは時間をおくなど体温計の先端（測温部）を冷ましてから測定してください。

#### 【保管方法及び有効期間等】

- (1) 保管方法
  - ・高温・高湿・直射日光は避けてください。
  - ・ホコリの多い所での保管は避けてください。
  - ・長期間（約1ヶ月）使用しない場合は、乾電池を取り出してください。
- (2) 耐用期間  
5年とする。  
(自己認証当社データによる) ※消耗品は除く

#### 【保守・点検に係る事項】

##### <使用者による保守点検事項>

- (1) しばらく使用しなかったときには、使用前に必ず作動すること（電源が入る、ディスプレイが表示されるなど）を確認してからご使用ください。
- (2) 汚れていたり、濡れたりしていないかを確認してください。清掃は乾いた柔らかい布で行ってください。水または中性洗剤を染み込ませた布を使う場合は、硬く絞ってお使いください。シンナー、ベンジン等のアルコール溶剤を使用しないでください。先端（測温部）を消毒する際は、布等に消毒用エタノール（76.9～81.4v/v%）を浸し、拭き取ってください。

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

名称 : 株式会社エー・アンド・デイ  
住所 : 〒364-8585 埼玉県北本市朝日 1-243  
電話 : 0120-514-016

1WMPD4004274